

教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ			
題名・副題	めざせ植物ジュニアレンジャー（1）身近な春の植物たち			
月日・時間	2019年4月13日（土） 10:00～12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館・1階会議室・隣接公園			
部会・講師名	自然環境部会 吉岡嗣二郎	参加数	20名	講師数 8名
写真				
	ツツジの蜜標を観察しました	観察して気付いたことをノートに記録		
				
	観察ノートの内容をみんなの前で発表	グラジオラスを鉢植えし、持ち帰りました		
成果解説	<p>この教室は、当会が独自に進めている「植物ジュニアレンジャーの養成講座」（養成講座5教室、実務講座4教室を合わせて年間9講座）の第1回目の教室。今回のテーマは「身近な春の植物たち」。</p> <p>授業の内容は、新緑の時期に見ることができる木の葉の芽生えや花の美しさを観察し、植物との触れ合い、体験して感じたこと（センス・オブ・ワンダー）を記録し、表現・伝達（シアリングネイチャー）することを学びます。</p> <p>今回の春の新緑観察では、科学館に隣接した公園で、新緑のツツジの花の蜜標（ガイドマーク）などを講師の指導で観察しました。観察したことをノートにまとめて発表しました。また、グラジオラス球根の鉢植えを行い、持ち帰りました。自宅での育成体験をします。低学年生にはやや難しかったようですが全員が楽しく授業に取り組みました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆センス・オブ・ワンダー（sense of wonder）：神秘さや不思議さに目を見はる感性 ◆シアリングネイチャー（sharing nature）：自然体験を通して得た感動を共有し、行動する ◆蜜標（ガイドマーク）：花びらの斑点模様で、昆虫に蜜の在り処を教えるための斑点模様 			